

10103農業保存食料品製造業における死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2019	1	11 ～ 12	工場で包装作業中にバランスを崩して転倒し、床に置いてあった桶に接触し、右上腕に骨挫傷を負った。	69	2	416	30 ～ 49
2	2019	1	9 ～ 10	ゼリー倉庫の片付け後、別倉庫へ移動中、傾斜があり、早朝に凍結し降雪中であり、足が滑り転倒した。その際、頭部を打ち、左手親指を骨折した。	59	2	417	100 ～ 299
3	2019	1	8 ～ 9	施設内にて、事務所に移動中、通路が凍結しており、足が滑り転倒した。その際、臀部を骨折した。	21	2	417	100 ～ 299
4	2019	1	7 ～ 8	朝の出勤時、駐車場地面が凍結していて、車から降り会社に向かう際、地面に足を滑らせ転倒し、右足首を負傷した。	33	2	719	100 ～ 299
5	2019	1	15 ～ 16	当社工場敷地内にて、畳んだ数枚の段ボールを物置に運搬中、輪っか状の紐に足を引っ掛け転倒し、左第5中手骨を負傷した。	64	2	379	30 ～ 49
6	2019	1	16 ～ 17	乾燥室にて野菜を乾燥させる作業中、熱中症になった。室温は30℃だった。	44	11	715	100 ～ 299
7	2019	2	16 ～	事業場内通路で商品製造後の清掃時に使用カップを洗浄機に持って行く際、カップを運ぶ台車の車輪の動きが悪かったため、足がもつ	56	2	362	50 ～

			17	れ転倒し負傷した。				99
8	2019	2	16 ～ 17	包装室で切千枚漬けの液を計量スプーンで入れているとき、届きにくい場所へも手首をひねりながら液を入れていたところ、左手首をひねり、左手首軟骨にヒビが入りTFCC損傷を負った。	51	19	379	10 ～ 29
9	2019	2	11 ～ 12	工場内で材料が入った取っ手付きのステンレス鍋（約22kg）を床から台車に移動する際、中腰の姿勢で持ち上げたところ腰を負傷した。	25	19	611	100 ～ 299
10	2019	2	12 ～ 13	工場の出入口から、外へ出て、再び工場内に入った際に、置いていたハンドリフトにつまずいて、転倒し右上腕骨近位端骨折を負った。	73	2	362	30 ～ 49
11	2019	2	12 ～ 13	事業場内で、銀杏殻割り機を使用して、銀杏の殻割り作業していた。殻の吸い込みが悪かったため、スイッチを切ったと勘違いし、パイプを外して左手を入れた。その際、中のファンで左手人差し指・中指・小指を骨折した。	32	7	169	10 ～ 29
12	2019	2	13 ～ 14	南瓜のカット作業にて、停止スイッチを押さず、固定刃の間に挟まっている南瓜を除去する際、センサーが反応し、左手の人差し指が固定刃と押し当て板の間に挟まれた。その際、人差し指骨折と動脈が2本切傷を負った。	71	8	165	30 ～ 49
13	2019	2	13 ～ 14	当工場施設内にて、屋根の氷を落とす作業中、足が滑り3m位から落下し、左手首と左足を負傷した。	61	1	415	10 ～ 29
14	2019	2	16 ～ 17	製品出荷場にて、製品の梱包バンド解体作業の際、フォークリフトと接触して頸部を負傷した。	49	6	232	50 ～ 99
15	2019	2	11 ～ 12	工場内で段ボールを抱えて階段を下りる際、足下が見づらかったため2段ほど踏み外して転倒し、左足を捻挫した。	49	1	413	50 ～ 99

16	2019	2	14 ～ 15	工場内にて種抜きの機械の洗浄中、本来は停止すべきところを稼働したまま行っていて、誤って左手を入れて薬指先に裂傷を負った。	37	8	169	～ 99
17	2019	3	14 ～ 15	包装課手詰めBラインのホッパーにて、ホッパー部分の洗浄を行っていた際、水を流すため、機械を動かしながら洗浄をしており、ホッパー上部から下部の洗浄に移るために機械のスイッチを止めて、機械に手を入れた。そのとき、機械がまだ止まりきっていなかったため、右人差し指の先端を切断した。	42	7	165	～ 49
18	2019	3	17 ～ 18	生産終了後、包装室を歩いている際に、半製品冷蔵庫前の扉付近で足を滑らせ転倒し、左手の橈骨を折った。	58	2	417	100 ～ 299
19	2019	3	13 ～ 14	工場内野菜加工室にて、大根押し切り機を使用し、大根を切る作業中、型抜き部分に大根が挟まり、お湯で大根を柔らかくして取り除くが、今回は棒を使用し大根を突き、勢い余って右手人差し指が型抜きの刃に当たり、切創を負った。	49	8	379	100 ～ 299
20	2019	3	17 ～ 18	菌掻作業場で清掃が終わり、菌掻機の掻刃駆動チェーンを動かして、手作業でグリスアップをしていた。その際、駆動チェーンとスプロケットに左手中指を巻き込み切断した。	28	7	169	100 ～ 299
21	2019	3	8 ～ 9	事業所内にて、味噌仕込みのため仕込み桶を、電動リフトカーを使用して後ろ向きにて移動中、背後にあった味噌樽および電動リフトカーとぶつかり、左足を負傷した。	62	3	229	10 ～ 29
22	2019	3	11 ～ 12	工場内の作業現場にて、マシン洗浄用の熱湯が入った樽を運搬中、フォークリフトが停車しており、停止した際、蓋の隙間から熱湯がこぼれ、右足長靴内に入り熱傷を負った。	58	11	715	50 ～ 99
23	2019	3	8 ～ 9	工場資材準備室にて、総重量1650kgの四角い液糖タンクを屋外から同室内の場所に設置するため、3名で押して移送中、タンクを90度方向転換する際、タンクを引っ張り、動いた左前輪が右足甲に乗り、右足甲に創傷および挫創を負った。	38	8	362	100 ～ 299

24	2019	3	15 ～ 16	自社工場内で、長芋の皮むきをしている場所で、小走りをした際、床が濡れており、大変滑りやすく、足が滑り右手側に転倒した。その際、ピーラーを握った右手をつき、右手首を負傷した。	45	2	417	50 ～ 99
25	2019	4	8 ～ 9	農作物加工場で、タケノコの皮を機械で剥がす作業中、剥がしたタケノコを取り出そうとして、右手親指が回転ローラ部に挟まり、骨折した。	63	7	163	30 ～ 49
26	2019	4	14 ～ 15	工場で苛性ソーダに水を薄めた溶液でフィニシャーを洗浄中に、ひしゃくで溶液をかけていたら、誤って右足の膝にかかり、火傷を負った。	20	12	519	50 ～ 99
27	2019	4	10 ～ 11	倉庫にて、重さ20kgの品物を台車に載せ、車に積み込む作業中、腰を負傷した。	50	19	921	1～ 9
28	2019	4	9 ～ 10	製品をリフトで移動した際、パレットを2段積みしており、上段と下のパレットのずれを修正中、製品が荷崩れを起こして落下し、ヘルメットを被った頭部と腕に当たり、打ち身を負った。	57	4	379	100 ～ 299
29	2019	4	8 ～ 9	りんご製造終了に伴い、チューブヒーター上の配管撤去作業中、チューブヒーターへ足を掛け上る際、体勢を崩し約1m転落して、コンベアーアングル部へ頭を強打し、左後頭部に裂傷を負った。	73	1	391	100 ～ 299
30	2019	4	11 ～ 12	食品製造工場にて、作業の準備をしていて、空のタンクに落下し、頭部と胴体を骨折した。	49	1	414	10 ～ 29
31	2019	4	9 ～ 10	工場内にて、原料が入っているカゴを持ち移動中、カゴを載せる台車につまずき、カゴを持ったまま前に転倒し、カゴを胸に強打し打撲した。	59	2	379	100 ～ 299
32	2019	4	16 ～ 17	工場内でスライサーの刃を取り外して、洗浄しようとして、過って右手小指が刃に触れて負傷した。	47	8	165	10 ～ 29

33	2019	4	15 ～ 16	清掃作業中、タイミングホッパー（包装の機械部品）を湯沸器のお湯で洗浄中、誤って右手にお湯が掛かり（ゴム手袋ないにお湯が入り）、火傷した。	53	11	713	～ 299
34	2019	5	3 ～ 4	原料を積んだ台車を冷凍庫から出していて、足を滑らせステンレスのバットで唇の下を打ってしまい、頸椎ヘルニアを発症した。	34	2	417	30 ～ 49
35	2019	5	11 ～ 12	スキッドステアローダーで乾草ロールを積む際、バケットのステップ台から左足が滑り挟み、足の甲を骨折した。	42	7	141	1～ 9
36	2019	5	21 ～ 22	工場包装室にて、充填機プレスコンベアのベルト清掃作業中、機械を停止せずベルトに右手でタオルを当て拭いた際、持っていたタオルがコンベアのベルトに巻き込まれ、右肩まで巻き込まれ、右腕を骨折した。	47	7	224	100 ～ 299
37	2019	5	17 ～ 18	工場内の納豆盛り込みラインで盛り込み作業中に、歩み板に上がって、納豆を入れているホッパーの上部にビニールカバーを掛けようとしたら、バランスを崩して転倒し、左上腕骨近位端骨折を負った。	70	2	416	10 ～ 29
38	2019	5	8 ～ 9	工場内にて、機械でりんごの皮むき作業中、りんごを刺すシリンダーが動作しなくなり、非常停止ボタンを押し機械を止め、調査する際、急にシリンダーが伸びりんごを刺す部分が左手人差し指と中指に刺さり負傷した。	35	8	169	100 ～ 299
39	2019	5	8 ～ 9	工場内で朝の始業作業準備のため、キャスター付き水槽に水を満タンに入れ動かしていたところ、水槽が排水溝に引っ掛かり止まってしまった。そのとき、再度水槽を動かそうとして、両腕は水槽を持ち、右足を前、左足を後ろの状態で踏ん張って押したとき、左足アキレス腱を断裂した。	54	19	611	1～ 9
			9	計量室にて、20kgの一斗缶の、計量作業のため、天面の半分を缶切りで開け20kgから10kgまで量り、残りの10kgの一斗缶を持って				100

40	2019	5	～ 10	ペール缶に計量しようとした。その際、手が滑り一斗缶を落としそうになったため咄嗟に右手で支えたところ、一斗缶の切り口で右手中指の内側を切り負傷した。	65	8	521	～ 299
41	2019	5	～ 11	漬物パックラインでシーラー機カバーを調整中、容器に千切り人参がはみ出ており、機械を止めず取り除く際、ローラーに右手親指を挟み負傷した。	58	7	165	～ 99
42	2019	5	～ 14	個包装製造ラインでベルトの上に梅を載せる作業中、梅の入った入れ物（ザラ、7～8kg）を運んでいた際、足下がふらついて滑り、ザラを持ったまま右方向に倒れて右膝を負傷した。	53	2	418	—
43	2019	6	～ 16	山パン脱気工程にて、定期洗浄のため、ダイサーのカバーを外し、ドラムを手回し洗浄中、左手中指を平切刃に接触し切傷を負った。	58	8	165	50 ～ 99
44	2019	6	～ 13	会社内のトイレで、ドアノブに消毒用アルコールを噴霧する際、慌てていたためドアの隙間に左手を挟み、左手小指に切傷を負った。	68	7	419	30 ～ 49
45	2019	6	～ 15	自社工場にて、大根の打ち抜き作業中、曲がった大根が大根打ち抜き機に詰まったので、手袋をしたまま、右手で取ろうとしたが、機械に挟まり引っ張られ、無理に抜こうとして、右示指中節骨開放骨折を負った。	62	7	165	50 ～ 99
46	2019	6	～ 15	充填包装後の20?角ポリ商品を製品在庫用パレットに移動する作業中、一緒に作業している人が腰の痛みを訴えた。	37	19	921	50 ～ 99
47	2019	6	～ 17	包装室内で野沢菜漬けの製造作業中に、野沢菜の株を包丁で切っているとき、次の野沢菜を取ろうとして手を伸ばした際に、床に落ちている野沢菜を踏み、その瞬間滑って転倒して、臀部を強打し負傷した。	69	2	417	50 ～ 99
			9	工場にて、ホワイトボード記載内容を消しているとき、イレーサー				100

48	2019	6	10	を落下させ拾う際、右手をローラーコンベアー上につき、無理な体勢となり、右肩を脱臼した。	47	19	224	～ 299
49	2019	6	11 ～ 12	工場内包装場にて、製品包装作業中、X線検査機の製品を取る際、出口コンベアと作業台の隙間に右手中指を挟み、捻挫挫傷した。	52	7	165	30 ～ 49
50	2019	7	13 ～ 14	原料倉庫内にて漬物の原料（高菜1t）の荷降ろしをするため、原料を吊ったまま天井クレーンを自分の方向へ手元スイッチで移動し、後方へ後ろ向きに数歩動いたとき、ビニールシートを踏み右足を滑らし転倒した。その際、左手を床につき骨折した。	44	2	416	50 ～ 99
51	2019	7	12 ～ 13	副原料の大豆たんぱくを水に戻し脱水しているとき、回転が停止しない状態で蓋を開け両手を入れてしまい、巻き込まれて右手首・左手肩から手首に切傷および骨折を負った。	23	7	161	30 ～ 49
52	2019	8	9 ～ 10	事業場内で米の擦り切り調整を2名でしていたとき、米の取り出そうと左手を挿入したところ、もう1名と連絡不足で機械が作動してしまい、擦り切り部に左中指の先端が挟まり切傷を負った。	25	7	165	50 ～ 99
53	2019	8	16 ～ 17	工場内にて、機械で袋詰め作業後の掃除中、その場を移動するとき、床のホースを避けようとした際、バランスを崩し、袋詰め機械と床面に体を打ち、右目上と右太股、左腕を打撲した。	53	2	416	10 ～ 29
54	2019	8	9 ～ 10	コンニャク製造工場で製造作業終了後、つきだし機を移動させる際に、バランスを崩したら、機械が倒れてきて、左足に当たり、左足を骨折した。	23	5	169	30 ～ 49
55	2019	8	15 ～ 16	粗選機を農舎の下屋から屋外へ引き出して分解、掃除をしようと下部に手を入れて動かしていたところ、下屋から外の通路の段差で粗選機が下へ落ちたときに、左手指が段差にはまり、示指、中指、薬指の内側に裂傷を負った。	64	4	169	10 ～ 29
56	2019	8	13	工場で大根の皮むき作業中、ゴミを運ぶコンベアーを左手で触ってしまい、巻き込まれて挟まれ骨折した。	72	7	224	30 ～

			14						49
57	2019	8	16 ～ 17	作業場内でゴミ（不適合製品）を廃棄するためゴミ箱を持って移動していた際、右足が左足に当たってバランスを崩し、転倒して右半身を強打して右上腕を骨折した。	61	2	417		100 ～ 299
58	2019	9	13 ～ 14	加工場にて、栗の果肉を押し出す機械に栗を投入作業中、栗が機械に詰まり、手で押し出す際、機械のローラーに右手中指を挟み、右手中指を切断した。	58	7	165		1～ 9
59	2019	9	8 ～ 9	前処理品を入れたざるを両手で持ち運搬中、別の作業員から声を掛けられ、振り向きざま床に落下していた野菜くずを踏み、足を滑らせ後方へ転倒した。その際、床で後頭部を打ち、頸部を負傷し、頭部を打撲し脳震とうを起こした。	64	2	611		100 ～ 299
60	2019	9	13 ～ 14	漬物製造現場で、機械を洗浄するために、20cm移動させようと機械を押し出した際に、胸部を骨折した。	67	19	165		100 ～ 299
61	2019	9	15 ～ 16	野菜を水漬けしてあるプールを動かそうとしたとき、プールの載った台車がホースに引っ掛かり、ひっくり返った。その際に右手親指を骨折した。	39	6	362		10 ～ 29
62	2019	9	9 ～ 10	外で、人参洗い作業中、コンテナに敷いてあるコンパネを2人で持ち上げ移動中、手が滑り右足小指に落とし、右足小指を打撲した。	26	4	522		10 ～ 29
63	2019	9	10 ～ 11	洗い場にて、手袋を洗浄中、洗浄機材が大量にあり、クレオ洗浄機横のケースで手袋を洗浄し、戻る際、機材を避けようと体勢を崩し、転倒し、台車に脇腹付近を打ち、右肋骨を折った。	48	2	416		300 ～ 499
64	2019	9	14 ～ 15	整備後の機械の、テスト運転の補助をしていた際、機械を停止さなままカットされたフィルム破片を取り除こうとして、ローラー上下部分に右手を巻き込まれて負傷した。	51	7	165		50 ～ 99
			17	工場浸漬室にて、大豆搬送用ベルトコンベアの裏側をブラシで清掃					50

65	2019	10	～ 18	作業中、ベルトコンベアにブラシを取られ、ブラシの柄に手袋が張り付き、右手を架台とモータープーリーに挟み、右手甲を圧挫創および骨折した。	46	7	224	～ 99
66	2019	10	～ 14	13 漬け物工場袋詰め製造室内で、機械付近でごぼうの計量中にごぼうが落下した。拾い上げようとした際、機械の安全カバー下部に腰をぶつけて骨折した。	66	3	169	～ 99
67	2019	10	～ 10	9 塩漬大根の選別作業中、洗浄機の循環ポンプの電源コードが床に垂れていたため、右足がコードに絡まり転倒し、左膝を骨折した。	66	2	416	50 ～ 99
68	2019	10	～ 16	15 プラントにて、ステンレス容器の蓋を40℃の湯が入ったシンクの中で回しながら洗浄していたところ、摩擦熱により左手親指に熱傷を負った。	51	11	391	100 ～ 299
69	2019	10	～ 1	0 被災者が蒸煮釜（圧力容器）の架台を洗浄していたとき、別作業者が非常停止の点検作業をしていた。別作業者が減圧終了後に固定リセットを押したところ、蒸煮釜の下にあるドレン配管から熱湯が排出され、被災者の背中に掛かり熱傷を負った。	67	11	519	50 ～ 99
70	2019	10	～ 17	16 小豆を破碎する作業が終了し片付けをしている際、業務で使う棒磁石を片付けようと右手で持ちながら、他の場所に設置していたもう1本の棒磁石に接近、近付き過ぎたため、磁石と磁石が強い力で引き付けられて右手薬指先端を挟まれ負傷した。	37	7	364	50 ～ 99
71	2019	10	～ 12	11 工場でトイレ前の階段を清掃終了後、トイレから出て階段を下りようとしたとき、トイレに行く人とすれ違う際に、慌てていて階段を踏み外して床に落下し、右足を床にぶつけて骨折した。	54	1	413	300 ～ 499
72	2019	10	～ 14	13 工場内1階の作業場にて、伝票を手に持ちながら、慌ただしく作業を行っていた際、足が滑って前に転び、左膝を打撲した。	46	2	416	30 ～ 49
			20	工場にて、フィライヤー下にて、清掃中、床に油が付着し、靴底に				100

73	2019	10	～ 21	油が付着し、ステンレスの板についた際、足が滑り、バランスを崩して転倒し、左足を骨折した。	39	2	417	～ 299
74	2019	11	16 ～ 17	漬け物工場内の塩蔵棟で、大根を深さ2.2mのコンクリート製埋設型タンクに漬け込む作業を行っていた。タンク内に大根が残っていたため、はしごを下りて除去した後、はしごを上げようとした際、はしごがずれてタンク底に落下し、右鎖骨を折った。	68	1	371	50 ～ 99
75	2019	11	15 ～ 16	焼き鳥の缶詰工場内にある殺菌室で、台車に殺菌する缶詰を並べていたところ、缶詰が落ちそうになり慌てて押さえようとしたところ、つまずいて転倒し、左膝を骨折した。	70	2	416	100 ～ 299
76	2019	11	11 ～ 12	作業場でテーブルとテーブルの間にカゴを運ぶ際、誤ってテーブルにカゴをぶつけ、その反動で後ろに転倒して右橈骨を折った。	63	2	391	10 ～ 29
77	2019	11	10 ～ 11	充填工場から本社工場へ移動するため、交差点の横断歩道を歩いて渡っていたところ、左後方から右折してきたトラックにはねられ、頭蓋骨を折った。	40	17	221	100 ～ 299
78	2019	11	10 ～ 11	充填工場から本社工場へ移動するため、交差点の横断歩道を歩いて渡っていたところ、左後方から右折してきたトラックにはねられ、頭部を打撲した。	35	17	221	100 ～ 299
79	2019	11	14 ～ 15	工場にて白菜漬けの白菜を洗浄作業中、誤って転倒し、樽の縁で左胸を強打して肋骨を折った。	52	2	417	10 ～ 29
80	2019	11	15 ～ 16	長芋の荷札を確認するため、スチールコンテナ（高さ約1.6m）に上り、そこから飛び降りた際、左足踵を負傷した。	38	3	611	10 ～ 29
81	2019	11	11 ～ 12	倉庫内で、荷出し作業中、商品の入った段ボールに巻いてあったバンド部分を右手で掴み、胸の高さのパレットから膝の高さのパレットへ下ろした。中腰の姿勢から立ち上がろうとしたとき、腰を	41	19	921	30 ～ 49

				負傷した。				
82	2019	11	14 ～ 15	タンク内を洗浄するため、脚立に上っていて、足を滑らせ、左足首の捻挫と骨折を負った。	26	1	371	1～ 9
83	2019	11	8 ～ 9	食品加工用機械で野菜をカットしていた。機械出口に設置しているザルを動かそうとして、過って左手人差し指を機械の隙間に挟み、骨折および創傷を負った。	32	7	165	50 ～ 99
84	2019	11	14 ～ 15	工場にて、冷凍ソテー10kg袋を段ボールからコンテナへ移し作業中、手袋をしていたが、手が滑り商品を右足上に落とした。その際、右足親指を骨折した。	63	4	611	50 ～ 99
85	2019	11	16 ～ 17	長芋選果場投函ライン付近にて、投函ができなかった段ボールが溜まっており、テープにて段ボールを持ち上げようとしたところ、他の段ボールに引っ掛かり転倒した際、手で支えようと左手を地面につき負傷した。	62	2	611	50 ～ 99
86	2019	11	8 ～ 9	玉ねぎ選別作業現場にて、機械の稼働前に雪をほうきで掃除中、地面凍結により足が滑り、転倒し、後頭部を地面に打ち、負傷した。	56	2	719	1～ 9
87	2019	12	10 ～ 11	納豆製造工場、空のコンテナを包装機から下ろし、台車に積み上げ中に、12段積み上げたコンテナの、最上段にコンテナを載せようと、コンテナを下から上に振り上げた際に、コンテナを右太腿にぶつけてしまい、右大腿部打撲傷を負った。	44	3	611	10 ～ 29
88	2019	12	19 ～ 20	出荷室にて、スノコで足が滑り転倒し、コンテナに左手首を打ち骨折した。	58	2	416	100 ～ 299
89	2019	12	9 ～ 10	金属探知機を通過しやすいように手で形を整える際に、多少大きめのゴム手袋をしていたため、左小指と手袋の先の余った部分がチェーンに接触し引っ張られて指の先を負傷した。	67	7	165	30 ～ 49

90	2019	12	0 ～ 1	工場の調合室で機械清掃中、床が濡れていたため、傾斜のある鉄板上で滑り、踏ん張ろうと左足を出したところ、段差で左足首をひねり骨折した。	60	19	416	～ 99
91	2019	12	11 ～ 12	製造場内で、カゴ台車をリフターにセットするときに、レールの角に台車のタイヤがぶつかり、その衝撃で右手中指の付根を負傷した。	32	3	362	～ 99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。